jamf

# モバイルセキュリティの現状確認：MDMのその先まで対応できていますか？

該当する項目にチェックを入れ、
最後に合計数を確認しましょう。

1.

## 脅威防御

**モバイルの脅威は、デバイスを登録しただけでは防げません。**

- [ ] モバイルデバイスの保護にMDMを導入しているが、それ以上の脅威防御は導入していない
- [ ] ユーザがiPhoneやiPadでフィッシングリンクをタップしてしまった場合に自動で検出および対応できる仕組みが完全に整ってはいない
- [ ] 管理対象デバイスのセキュリティリスクを増大させるアプリを簡単に特定できる状態にない
- [ ] 安全でないWi-Fiなど、ネットワークベースのモバイル脅威に対する可視性や対策が十分でない

2.

## コンプライアンス・デバイスの健全性

**継続的な可視化なくして、適切な対策はできません。**

- [ ] どのモバイルデバイスがコンプライアンス状態にあるかをリアルタイムで把握できる仕組みがない
- [ ] 構成ドリフトが発生しても、ユーザやコンプライアンスに悪影響が及ぶ前に発見することが難しい
- [ ] ユーザから報告があって初めてモバイルデバイスの問題を発見できることが多い
- [ ] 組織内のモバイルデバイス全台を対象に、OSとアプリのバージョン要件を適用できる仕組みがない

3.

## アップデートと脆弱性の管理

**アップデートが遅れるほど、不要なセキュリティリスクを生みます。**

- [ ] 組織内のモバイルデバイスすべてが最新のOSアップデートを適用しているという保証がない
- [ ] アプリの重要なアップデートが、ユーザの手作業によるインストールに依存している
- [ ] アップデート期限を組織内のモバイルデバイス全体に一貫して適用できていない
- [ ] アップデートを期限までに適用せず、コンプライアンス状態を逸脱するデバイスが時折見受けられる

4.

## ID管理とアクセス

**ID管理だけでは、セキュリティ対策は十分ではありません。**

- [ ] 現在使用しているID管理プラットフォームでは、認証中にモバイルデバイスのセキュリティ状態を評価していない
- [ ] モバイルデバイスが侵害されたり、コンプライアンス状態から逸脱したりしていた場合でも、そのデバイスからビジネスアプリにアクセスできる
- [ ] アクセスポリシーが、登録済みのデバイスであれば（現在のセキュリティ状態を問わず）信頼できるという前提になっている
- [ ] リスクの大きなモバイルデバイスや、コンプライアンス状態にないモバイルデバイスのアクセスを自動で制限する体制が整っていない

## 上記チェック項目はなぜ重要か

モバイルデバイス管理は重要な土台です。しかし、現代のモバイルデバイスに十分なセキュリティを確保するには、デバイスの構成だけでは十分ではありません。脅威防御、継続的コンプライアンス、タイムリーなアップデート、アイデンティティベースのアクセス管理を駆使して、リスクを抑制していくことが重要です。

チェックを入れた項目が多ければ多いほど、デバイス管理だけでは対応できないセキュリティ上の課題が、環境内に存在する可能性が高くなります。

### チェック数

**0 ～ 4** → **強固なセキュリティ基盤あり**

現在のモバイルセキュリティ戦略は、現在のIT部門が必要とする要素の多くを既に網羅しています。チェックが付いた項目の改善に取り組み、現状の強固なセキュリティをさらに強化しましょう。

**5 ～ 9** → **セキュリティ強化の余地あり**

現在の環境にはいくつかセキュリティ上の課題があり、今後業務上のリスクが増大していく可能性があります。多くの組織が、モバイル環境を拡大していくなかでこの段階に到達します。今後の目標は保護の強化ですが、業務を不必要に複雑化することのないようご注意ください。

**10 ～ 16** → **最新鋭のアプローチを導入する必要あり**

デバイス管理だけで現代の脅威に対応することは困難です。現在のアプローチに脅威防御、継続的コンプライアンス、アイデンティティベースのアクセス管理を組み込み、業務を効率化しながらリスクを軽減しましょう。この資料は、モバイルセキュリティに関する最新鋭のアプローチの実現に向けた実践的なロードマップとしてお役立てください。

**セキュリティを、MDMだけで終わらない**

iPhoneとiPad向けにモバイルデバイス管理、脅威防御、コンプライアンスの仕組みを組み込んだ最新鋭のセキュリティ戦略を実現する方法をご確認ください。

jamf

www.jamf.com/ja/

© 2026 Jamf, LLC. All rights reserved.

資料を入手